

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 1202019

政策目標	3 のびやか・雄武～教育・文化の振興～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	13 生涯学習・生涯スポーツの推進	事業優先度	C	
単位施策	2 学習・スポーツ活動の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	スポーツ等合宿招致調査研究事業	見直し年度		
事業期間	平成22年度～平成24年度	担当課	12 教育委員会教育振興課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	調査研究		#N/A	
事業目標	調査研究	ハード/ソフト事業区分	2 ソフト事業	
住民参加		関係例規・法令名	→	
住民協働		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容
計 画 内 容	スポーツ合宿招致のための調査研究			調査研究 ・ 招致先進自治体の調査等	調査研究 ・ 招致先進自治体の調査等	調査研究 ・ 招致先進自治体の調査等
	事業費(千円)	0	0	0	0	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
関 連 事 項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等) 調査の実施	(実施内容等) 先進地における調査 及び資料収集
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 B-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続無し)	年度目標値			調査研究	調査研究
		年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
		全体達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	事業進捗状況			☆☆☆	☆☆☆	☆☆☆

事業名	スポーツ等合宿招致調査研究事業	評価者 管理職 職氏名	教育振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	生涯教育係主査	櫻井 輝久

平成24年度実施
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	大学・実業団等のスポーツチーム	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	調査研究			
【抱える課題やニーズは】	スポーツ人口の減少及びスポーツ団体による事業実施の低迷。			指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	スポーツ等合宿招致の可能性の調査研究。			① 調査研究	目標年度	平成24年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	スポーツ等合宿招致実現に向けた方向性の確立。				目標値	1式
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	調査	先進地等の調査及び資料収集。	実績値	1式		
			達成度	100.0 %		
			②	目標年度	年度	
			目標値			
			実績値			
			達成度	#DIV/0! %		

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	本町のスポーツ推進及び新たな方策の可能性となるスポーツ等合宿招致の調査は必要である。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

概ね有効	設定した目標値の達成状況	先進地等の調査及び資料収集を行うとともに、合宿招致に向け検討した。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	コストをかけず調査し、効率的に実施できた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

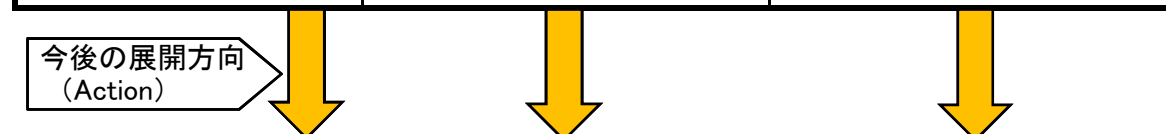
公平	判断の理由	調査研究が目的であるため、公平性は保たれている。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C	C	
自然環境面では合宿に適しているものの、スポーツ施設や受入体制が整っておらず、現状では合宿招致を進めることは難しい状況である。	同左	



継続/内容の見直し・変更	継続/内容の見直し・変更
当初、旧農業開発施設の有効利用を図ることを目的とした事業であったが、現在は高校野球部が活用しており、宿泊施設の課題もあることから、実情にあった事業展開を図るため内容の見直しが必要である。	同左

※展開方向の区分
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
○終了 ○休止 ○廃止